

## NEWS RELEASE

日本板硝子株式会社  
2019年7月8日

### 英事業所で太陽光発電設備が稼働開始

日本板硝子株式会社（東京都港区、代表執行役社長兼 CEO 森 重樹、以下 NSG）は、NSG 欧州技術センター（英国レイザム）の年間電力の約 3 割を供給する太陽光発電設備が、7 月 4 日から稼働開始したことをお知らせします。

英ライトソース BP 社の設備負担による新規設備は、2.29MWp（メガワットピーク）の発電容量を備え、CO2 の年間排出量を 848 トン削減できる見通しで、NSG は発電した電力をライトソース BP 社より購入します。同設備には、NSG の重要顧客である米ファーストソーラー社の太陽電池パネルが設置され、パネルには NSG 欧州技術センターで開発された NSG のガラスが使用されています。

NSG のマイク・グリーンナル最高技術責任者は、以下のように述べています。「この設備は、再生可能エネルギーによる NSG のサステナビリティ活動推進と、CO2 排出削減の目標達成に向けて、重要な役割を果たしていきます。」

ライトソース BP 社のニック・ボイル CEO は、以下のように述べています。「当社は、再生可能エネルギーの安定供給により、NSG の電力費用と CO2 排出削減に貢献し、クリーンで持続可能なエネルギーの確立に向けて、企業へのサポートを続けていきます。」



事業所内の太陽光発電設備



左から：NSG クレメンス・ミラー（副社長兼 COO）、NSG クリス・ダイ（プロジェクト・リーダー）、ライトソース BP ソシア・ライズナー（電力購買部長）

※ライトソース BP 社(Lightsource BP)：2017 年 12 月、エネルギー世界大手の BP 社(BP p.l.c.)が戦略的に提携した、欧州最大手の太陽光発電開発企業

**日本板硝子株式会社（NSG グループ）** は、建築用・自動車用ガラスおよび高機能ガラス製品の分野における主要メーカーです。1918 年に創業し、グループ従業員数は約 27,000 人。世界各地に主要な製造拠点をもち、100 カ国以上で製品の販売を行っています。<http://www.nsg.co.jp>